

議題 4. 2022年度事業計画（案）概要

2022年度もオンライン会議システムを活用して事業を行う方針で計画した。以下、各委員会の活動計画を紹介するが、詳細は資料でご確認いただきたい。

- ・理事会では次年度以降、総会をオンライン併用で開催できるよう計画する。また、課題となっている奨学基金の運用も含めた長期財政計画や今後の事業の在り方について検討する。
- ・総務会では新たに著作権問題を検討するワーキンググループを設置する。
- ・企画・広報委員会ではホームページの管理と更新、国立国会図書館への蔵書寄贈、重複交換や会員統計を進める。
- ・機関誌「医学図書館」編集委員会では「医学図書館」4号を定期刊行する。
- ・出版委員会では「わかりやすい医中誌 Web 検索ガイド 第2版」を刊行する。
- ・学術情報コンソーシアム委員会では提案の充実を図るとともに集合型説明会に代わる新たな試みを各社と協議する。
- ・教育・研究委員会ではJMLA コア研修、JMLA 学術集会、図書館総合展フォーラムをオンライン開催する。また、医学中央雑誌刊行会受託事業であるE-ラーニングコンテンツの作成・公開に取り組む。
- ・医療・健康情報委員会では「患者図書室おススメ資料コーナー」管理運用と「医療・健康情報パスファインダー」作成に取り組む。
- ・認定資格運営委員会では年2回の募集を行う。また、中上級申請数減少の要因分析を行う。
- ・受託事業委員会診療ガイドラインワーキンググループでは引き続き受託を継続するとともにBunKan改修を計画する。診療ガイドライン文献検索ワークショップワーキンググループではワークショップをオンライン開催する。
- ・協会賞・奨励賞選考委員会では受賞を選考するとともに選考ガイドライン策定を検討する。
- ・組織・制度委員会では諸規則の制定・改定を行う。
- ・病院部会では定例会と研修会を開催、見学会も検討する。

議題 4. 2022年度事業計画（案）

I. 総務会

1. 委員会の開催予定

第1回 4月 事業報告・計画、決算・予算、総会準備、委員会案件等以降、理事会の開催に合わせ、概ね3か月に1度開催する。

2. 事業計画と年間目標

- 1) 2020年度～2023年度重点事業目標を進める。
- 2) 第93回（2022年度）総会を開催する。
- 3) 第94回（2023年度）総会の開催を計画する。
- 4) 地区会事務局連絡会議を開催する。
- 5) 委員長会議を開催する。
- 6) 韓国医学図書館協会との交流を継続する。
- 7) 地区会会議への理事出席を継続する。
- 8) Eラーニング、会議システムにつき継続して検討する
- 9) 奨学基金の使い方と長期財政計画につき検討する。
- 10) 役員選出方法を検討する。
- 11) 著作権問題への対応と体制を検討する
- 12) 関連団体との連携を検討/継続する。
- 13) 業務精査と合理化、事業の見直しを行う。
- 14) その他、理事会及び各委員会活動に関する検討、意見調整を行う。

3. その他

担当委員会のあるものは、当該委員会の事業計画（案）を参照

4. 事業別計画

1) 医書電子化検討ワーキンググループ

(1) 委員会の開催予定

第1回 6月 2022年度事業の計画立案、医学書院との意見交換

第2回 10月 JMPAまたは出版社との意見交換

第3回 2月 JMPAまたは出版社との意見交換

(2) 事業計画と年間目標

- ①JMPA との意見交換の在り方・進め方の検討
- ②「医書.jp eBook アラカルト」の案内・契約に関する意見交換
- ③国内医書電子化に関する出版社との意見交換

2) 著作権啓発ワーキンググループ

- (1) 委員会の開催予定 なし
- (2) 事業計画と年間目標
総務会が行う著作権問題への対応と体制検討への協力
- 3) 国際交流ワーキンググループ
 - (1) 委員会の開催予定
1回を予定
 - (2) 事業計画と年間目標
 - ①韓国医学図書館協会との連携
人の交流を伴わない情報交換を継続して行う。
 - ②米国医学図書館協会との連携
人の交流を伴わない情報交換を継続して行う。
 - ③英語での国際交流活動の情報発信
 - ・協会HPにおける国際交流関係情報の掲載
 - ・JMLA 関連名称の英語表記の改訂
 - ④海外からの問い合わせ等への対応

II. 企画・広報委員会

- 1. 委員会の開催予定
 - 第1回 1月 委員会およびワーキンググループの活動内容の確認
 - その他、ワーキンググループの活動に際して、必要な機会に開催する。(ホームページ担当ワーキンググループ、会員統計担当ワーキンググループ、重複雑誌交換担当ワーキンググループ、要覧担当ワーキンググループを含む)
- 2. 事業計画と年間目標
 - 1) 国立国会図書館への蔵書寄贈システム
第4回寄贈調査を実施する。
 - 2) ホームページ
中央事務局との協同を進め、遅滞することなく対応する。
 - 3) 会員統計
第93次会員統計を実施する。実施にあたり、統計項目の見直し、ウェブフォームの改良、データ集計作業の効率化を検討する。
 - 4) 重複雑誌交換
第73回(2022年度)重複雑誌交換事業を実施する。実施にあたり、データ集計作業の効率化を検討する。
 - 5) 要覧
組織・制度委員会および中央事務局と編集を進める。
- 3. その他

理事会・委員会・中央事務局との連絡および協同に努める。

Ⅲ. 機関誌「医学図書館」編集

1. 委員会の開催予定

第1回	6月	進捗状況報告と次号の検討
第2回	9月	同上
第3回	12月	同上
第4回	3月	同上

2. 事業計画と年間目標

1) 「医学図書館」(年4号)の発行

- (1) 各号の定期発行を維持する。
- (2) 編集業務の省力化を検討する。

Ⅳ. 出版委員会

1. 委員会の開催予定

第1回	6月	書籍の出版準備及び今後の企画
第2回	9月	書籍の出版準備及び今後の企画
第3回	12月	書籍の出版準備及び今後の企画
第4回	2月	書籍の出版準備及び今後の企画

2. 事業計画と年間目標

1) 出版

- (1) 『わかりやすい医中誌 Web 検索ガイド検索事例付 第2版』編集・制作
2022年4月にリリースされる医中誌 Web の新バージョンに対応する新版として、著者の笹谷裕子氏(杏大医)と諏訪部直子氏(正会員個人)および医学中央雑誌刊行会と編集・校正作業を進め、2022年度内の刊行を目指す。

2) 新出版物の検討

3) 販売方法の検討

Ⅴ. 学術情報コンソーシアム委員会

1. 委員会の開催予定

第1回	6月	交渉進捗状況報告、提案開示方法についての検討
第2回	1月	年間活動総括、次年度計画

2. 事業計画と年間目標

1) コンソーシアム提案交渉

日本薬学図書館協議会（JPLA）学術情報コンソーシアム委員会と合同で、出版元・代理店と 2023年契約に向けたコンソーシアム提案の交渉を行う。他コンソーシアムと同内容の提案については不利益が生じないように注意深く交渉していく。

2) コンソーシアム提案の充実

病院所属の委員が不在の為、病院部会と協力し JMLA ならではの病院向け提案を充実させるほか、保健医療領域に特化した内容で他コンソーシアムとの差別化を図る。また、これまでのジャーナルやデータベースなどの提案以外にも、会員館に有益な商品があればコンソーシアム提案を検討していく。

3) コンソーシアム提案開示

会員の安全等を考慮し、従来の集合型説明会に代わる提案開示を実施する。会員と業者が意見交換できるオンライン企画を検討する。

4) ホームページ改修

現行の提案書掲載ページをWordPressに移行し、閲覧しやすくするとともに、担当委員の負担を軽減する。

5) 雑誌、電子リソースの契約等に関することについての活動

コンソーシアム提案に限らず、会員館の助けとなるように情報提供を行っていく。

VI. 教育・研究委員会

1. 委員会の開催予定

第1回 7月 年間計画と業務分担、JMLA コア研修準備

第2回 10月 JMLA 学術集会準備、図書館総合展フォーラム準備

第3回 12月 助成申請審査

第4回 2月 2023年度事業計画検討

JMLA コア研修ワーキンググループ会議を5回、JMLA 学術集会ワーキンググループ会議を5回、E-ラーニング作成ワーキンググループ会議を3回程度開催予定

2. 事業計画と年間目標

1) オンラインによる第6回コア研修の実施

2) オンラインによる第6回 JMLA 学術集会の実施

3) 第24回図書館総合展フォーラム（JMLA/JPLA 共催 主担当：JMLA）

4) 助成募集

(1) 研究助成

(2) 海外研修助成

5) JMLA-CE 登録の実施

6) E-ラーニングコンテンツの作成・公開

3. その他

研修会システム（E-ラーニングシステム）の円滑な導入

VII. 医療・健康情報委員会

1. 委員会の開催予定

- 第1回 6月 2022年度事業確認、スケジュール立案
- 第2回 9月 事業の進捗確認、課題等の検討
- 第3回 12月 事業の進捗確認、課題等の検討
- 第4回 3月 総括、次年度計画立案

2. 事業計画と年間目標

- 1) 患者図書室おススメ資料コーナーの管理運用
- 2) 医療・健康情報パスファインダー集作成
 - (1) 作成マニュアルとテンプレートの確定
 - (2) パスファインダーのテスト公開と運用の確認
- 3) JMLA コア研修（コア6）講師
- 4) 患者図書室の運営、業務、サービスに関する標準化の検討
- 5) 医療・健康情報関連研修への講師派遣

VIII. 認定資格運営委員会

1. 委員会の開催予定

- 第1回 5月 年間計画、第38回募集準備
- 第2回 8月 第38回認定資格審査
- 第3回 11月 第39回募集準備
- 第4回 2月 第39回認定資格審査、事業報告・計画

2. 事業計画と年間目標

- 1) 申請募集と認定審査
- 2) 申請促進
 - (1) 関連団体への情報発信
 - (2) チラシ・ポスター改訂
- 3) 各種イベントのポイント対象可否についての事前確認
- 4) ポイントの見直し
 - (1) オンラインによるイベントへの対応
 - (2) 評価項目と各種ポイントの確認
- 5) 認定資格制度の評価
 - (1) 認定の対象範囲

- (2) 英語レベルに関する要件の確認
- (3) 中上級の申請数の減少の理由の分析
- 6) 医学図書館機能評価案の作成

IX. 受託事業委員会

1. 委員会の開催予定

委員会として会議を持たず、総務会で全体を統括する。

2. 事業計画と年間目標

1) 診療ガイドライン作成支援

診療ガイドライン作成支援事業の継続

※詳細は事業別計画を参照

2) 医学中央雑誌刊行会受託事業

- (1) 「医中誌 Web の E-ラーニングコンテンツの作成とその教育効果」(担当：教育・研究委員会) の継続

3. 事業別計画

1) 診療ガイドラインワーキンググループ

(1) 委員会の開催予定

第1回 2月下旬から3月上旬

(2) 事業計画と年間目標

①診療ガイドライン作成支援

年間受託 25 件を目標とする。

②委員会関係資料の整備

クラウド・サーバへの掲載を進める。

③検索体制強化の検討

会員の検索支援、BunKan 改修

2) 診療ガイドライン文献検索ワークショップワーキンググループ

(1) 委員会の開催予定

第1回 6月

第2回 9月

(2) 事業計画と年間目標

①ワークショップの開催(12月)

②ワークショップ運営マニュアルの更新

③ワークショップシラバスの公開

X. 協会賞・奨励賞選考

1. 委員会の開催予定

- 第 1 回 6 月 年間スケジュール作成、
- 第 2 回 10 月 2022 年度推薦公募・広報準備・選考ガイドライン検討
- 第 3 回 2 月 2022 年度協会賞・奨励賞選考

2. 事業計画と年間目標

- 1) 2022 年度協会賞・奨励賞の選考
- 2) 協会賞・奨励賞選考委員のマニュアルの修正
- 3) 協会賞の選考ガイドラインの検討
- 4) 奨励賞の選考ガイドラインの検討
- 5) 協会賞・奨励賞のブランディング

3. その他

委員の補充

X I . 組織・制度委員会

1. 委員会の開催予定

- 第 1 回 7 月 諸規則の見直し
- 第 2 回 9 月 同上
- 第 3 回 11 月 同上
- 第 4 回 1 月 同上
- 第 5 回 3 月 同上

2. 事業計画と年間目標

- 1) 諸規則の制定及び改定
- 2) 用語・表記・様式の統一
- 3) 規程全般に渡る整合性の確認・体系化（定款・規程・細則・内規）

3. その他

新型コロナウイルス感染症の影響下において、運用上、諸規則に齟齬がないかを見直す。

X II . 部会 病院部会

1. 部会の開催予定

- 第 1 回 5 月 定例会について
- 第 2 回 12 月 研修会について
- 第 3 回 2 月 2023 年度計画について

2. 事業計画と年間目標

1) 定例会の開催

病院部会員による意見交換 Web 開催

2) 見学会の開催

特色ある病院図書館（室）を見学し、知見を広げると共に参加者の情報交換を行う。
新型コロナウイルス感染症の状況により実施の可否を決める。

3) 研修会の実施

年1回 半日開催 Web 併用開催を想定

3. その他

1) メーリングリストによる情報交換

2) マニュアル作成

3) 次年度以降の見学先の検討